

～ 豊かな学びの実現 ～

広報さいじょう7月号で  
紹介されました。

## 園芸科学科3年 菅 菜月



丹原高校  
園芸科学科  
3年生 菅 菜月さん

丹原高校を選んだのは、姉の姿に憧れたからです。姉が園芸科学科でシャインマスカットを育て、グローバルGAP（世界基準の農業認証）を取得して台湾へ輸出し、研修に行ったことを知って、私も挑戦してみたいと強く思いました。学校では、農業クラブの活動に最も力を入れていきます。世界の消費者やマーケットで認められるような、最高品質のシャインマスカットを育てることが目標。剪定や粒の管理など、一つ一つの作業に気が抜けません。2年生の時には、憧れていた台湾研修を実現でき

味も形も「最高のひと房」を目指して



マスカットの粒を確認する菅さん。台湾研修の学びを生かして、国内外で人と関わる仕事に就くのが夢

ですごくうれしかったです。現地で世界の文化に触れ、自分の視野が広がったことを覚えていきます。今年も、チームで協力し、常に最高の状態を目指してきました。その努力が実を結び、昨年に続き2年連続で台湾研修生に選ばれました。昨年の経験を生かし、もっと深く学び吸収できることを楽しみにしています。

エンジョイ！  
高校ライン

No.85

丹原高校

先輩からのメッセージ

市内5高校の学生生活を紹介します

農業クラブ会長、果樹班でブドウでのGLOBAL G.A.P.認証取得、2年連続で台湾研修生としてブドウの販売プロモート活動に参加するなど園芸科学科のリーダーとして、多くの場面で活躍。生徒は、多くの学びと体験から、成長しています。